

海老名秋田県人会 会報



第14号
平成31年
4月6日
発行

会員106名
(3/20現在)

海老名
秋田県人会
046-231-0072



海老名秋田県人会
会長 藤田 富雄

さらに楽しい 県人会をめざして

30年度の総会にて、会長に任命された藤田でございます。一言挨拶と今後をお願いを申し上げます。

県人会設立以来6年間、佐藤昭彦前会長の御指導のもと一致団結して各種活動に取り組んだ結果、現在会員数100名を超える大きな組織に成長してまいりました。活動内容も、春の総会、懇親会、バス旅行、夏の市民まつり、秋のなべっこ遠足(きりたんぼ鍋)、還暦式の会員募集など、会員の皆様の絶大なご協力と役員の皆様の並々ならぬ苦勞と知恵、努力により充実したものとなっております。この紙面をお借りし、会員の皆様に御礼申し上げます。

またゴルフ「ぼっけの会」、カラオケ同好会、歩こう会など同好の士が集まり定期的に楽しめる会も精力的に活動中です。

新年度以降はこれらの活動をさらに進化させ、またより楽しいものに充実させていくことが課題であると思っております。

つきましては、会員の皆様及び役員の皆様に次のことをお願いいたします。

【会員の皆様へ】

県人会活動は会員の皆様に楽しんでいただくことが目的であり、主役は会員の皆様です。今まで以上に各種行事に積極的に御参加くださいますようお願いいたします。たくさん参加して楽しんでいただくことで、企画した役員の苦勞も報われ県人会の一体感にもつながります。

また各種活動に対する皆様のお声をお聞かせいただけましたらと思います。現在予定されていたらと思っております。現在予定されている事業に対するご意見、あるいは新たにこんなこともやって欲しい等、前向きなご要望をどしどし寄せていただきたいと願っています。会員の皆さんに自由に意見を出していただくことが各事業の発展、充実につながり、より楽しい県人会になっていくと思っております。

【役員の皆様へ】

多忙な中、各事業の企画から実行管理まで苦勞をおかけしており感謝の念でいっぱいです。今後も引き続き各事業のさらなる発展をめざし、より楽しい事業にすべく会員の皆様の意見を積極的に吸い上げ、また役員の皆様も楽しめる事業にしたいと願っております。

また各活動の実務作業をできるだけ簡素化し、役員の負担を軽減していただけるよう知恵を出し合って頂きたいと思っております。

以上お願いを申し上げますが、秋田県人会が会員の皆様にとりまして豊かなシニアライフの一助になればと願って挨拶とさせていただきます。

秋田県人会の活動

第7回 きりたんぼ会 大盛況!

10月28日(日)



海老名運動公園内・野外炉にて、毎年恒例のきりたんぼ会が行われました。

朝7時に役員が野外炉に集合。荒天の際に中止を知らせる「緊急連絡」も想定して心配しながらの集合でしたが、会員・役員の日頃の行いが良かったお蔭か絶好のきりたんぼ日和に!

さあ、準備開始となり、前日に仕込んだきりたんぼ材料や飲み物を運び、ブルーシート、その下に敷くダンボール、テーブルと椅子を搬入し設置。

そして、いよいよメインのきりたんぼ鍋作りがスタート。その一方で、各席へ割り箸、紙皿やみかん、飲み物をセット。各テーブルにオードブルやお漬物を置いていき、すべてのセッティングが完了!

11時の受付開始を待ちきれないかのようになり10時半前から参加者の皆さんが次々にやって来て、

11時には会員、ご家族、ご友人、ご来賓の方々など、110名を超える参加者が集まりました。天候にも恵まれ、きりたんぼもおつまみも飲み物も良く売れ、「おかわり」「おかわり」の連続に役員も嬉しい悲鳴を上げていました。



会の中盤には、お待ちかねの「お楽しみ抽選会」も行われ、楽しい時間はあっという間に過ぎ、予定通り14時に大盛況の中お開きとなりました。

お集まりいただいた皆さん、ご参加ありがとうございました。そして、朝早くの準備から片づけまで頑張った役員の皆さん、お疲れ様でした!

皆さんまた来年、元気で会いましょう!